

あぶたん つうしん 191号



発行日 令和元年11月27日

発行 国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 岩沼出張所

〒989-2441 岩沼市館下1丁目2番9号
阿武隈川改修 100年 SINCE 1919
TEL:0223-22-2801
FAX:0223-22-2802

阿武隈川にサケが遡上！！

阿武隈川に今年もサケが帰ってきました！サケは群の中から夫婦が生まれ、それから巣作りが始まります。産卵される卵は1尾当たり約3,000粒です。産卵後も夫婦で数日間卵を守っていますが、やがて力つきオスもメスも息を引きとります。こうして生まれたサケの赤ちゃんは春になると海へくだり、3～5年後、大きく成長して産卵のために生まれた川に帰ってきます。

今後もサケが帰って来られるようにきれいな阿武隈川の環境を保つため、川にゴミを捨てない事や油はそのまま流さない事等、きれいな川を守っていきましょう。



何匹くらいのサケが阿武隈川に帰ってくるの？



実際に戻ってくるサケの数は放流数の3～4%と言われているよ！



大堰の上流100m・下流200mは釣りが禁止されています！

阿武隈川は、鮭の遡上期を迎えています。阿武隈大堰でも、魚道を上る鮭の姿を見ることが出来ますが、阿武隈大堰の上流100m・下流200mは宮城県の条例により水産動植物の採捕行為が禁止されています！

違反しますと条例により処罰されますのでご注意ください。

巻き上げ機の見学



五橋中・富沢中の 阿武隈大堰 職場体験

11月14日(木)に五橋中学校と富沢中学校の6名が阿武隈大堰の職場体験に訪れました。

実際に予備発電機室や管理塔の中へ入り阿武隈大堰の役割について学んでいただきました。



発電機の試運転中



管理橋へ！！





阿武隈大堰の 仕事内容

阿武隈大堰の役割や仕組みなどの説明を管理庁舎で学びました



真剣にメモをとってくれています★



みて！
サケがいるよ！

逢隈小学校4年生の 阿武隈大堰 見学会

11月15日(金)に亘理町逢隈小学校4年生108名が総合学習の一環として阿武隈大堰の見学に訪れました。

当日は気が心配でしたが、天気も良く快晴の中で総合学習を行うことができました。



サケ発見！

阿武隈大堰の 管理橋へ！

管理橋から川を観察したり、サケの遡上の様子も見る事が出来ました♪



逢隈小学校の皆さん
お疲れ様でした(^^)／



業務概要説明中

山田中学校の 職場体験

11月21日(木)に仙台市立山田中学校の3名が河川パトロール体験として職場体験に訪れました。

岩沼出張所内で業務概要の説明を受けた後、実際に押分水門・排水機場に行って仕組みやシステムについて学び、施設見学をしました。

日々行われている河川の維持管理が生活や地域を水害から守るために重要な役割を担っていることを学習しました。



排水機場内にて説明中



監視カメラを確認



排水ポンプ車発見！